

平成 15 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 高 松 建 設 株 式 会 社  
代 表 者 名 取 締 役 社 長 高 松 孝 育  
(コード番号 1762 東証・大証第二部)  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 中 西 達 雄  
( TEL.06 - 6303 - 8101 )

## 通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 14 年 11 月 13 日の中間決算発表時に公表いたしました、平成 15 年 3 月期（平成 14 年 4 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

### 1. 単体通期業績予想の修正（平成 14 年 4 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表(11/13)予想 (A)	36,000	2,000	1,100
今 回 修 正 予 想 (B)	33,540	2,490	1,210
増 減 額 (B-A)	2,460	490	110
増 減 率 (%)	6.8	24.5	10.0
前期(平成 14 年 3 月期)実績	38,112	841	106

### 2. 連結通期業績予想の修正（平成 14 年 4 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表(11/13)予想 (A)	177,000	10,000	8,000
今 回 修 正 予 想 (B)	173,800	12,600	10,500
増 減 額 (B-A)	3,200	2,600	2,500
増 減 率 (%)	1.8	26.0	31.3
前期(平成 14 年 3 月期)実績	85,595	380	283

### 3. 修正の主な理由

（単体の業績予想について）

建設市場における競争激化のなかで、売上高重視から利益重視に軸足を移した受注活動を強力に推し進めた結果、売上高につきましては前回予想より 2,460 百万円（6.8%）減少いたしましたが、経常利益につきましては工事原価の低減による利益率の改善に加え、より一層の経費削減に努めたことも寄与し、前回予想より 490 百万円（24.5%）増加する見通しとなりました。

（連結の業績予想について）

連結の業績につきましては、当社と同様にグループ各社とも、工事採算性の重視とコスト削減等の収益力強化のための諸施策が功を奏し、当初予想より経常利益並びに当期純利益とも大幅に改善される見通しとなりました。

以 上